

申請書記載方法

農業振興地域整備計画の変更申出書

年 月 日

(あて先) 八戸市長

事業計画者 住所(所在地)
氏名(事業所名/代表者名)
連絡先(電話番号)

下記の土地について、関係書類を添えて農業振興地域整備計画の変更を申し出します。

記

整理番号

(1) 変更内容	農用地区域への編入 ・ 農用地区域からの除外 ・ 用途区分の変更			
(2) 事業をする所在地等	所在地			面積 m^2
	現況地目	台帳地目	農用地利用計画における用途	
	農業投資との関係			
	所有者の住所及び氏名	貸借等の有無		
(3) 事業計画の概要	事業の目的			
	土地利用計画			
	施設の概要			
	被害防除施設の設置計画			
	資金調達計画			
	代替施設の設置計画			
(4) 当該土地を選定した理由				
(5) その他参考となる事項				

(6) 添付書類
別添のとおり

- ・ 農地転用許可申請者と同じでなければならない。(土地所有権は誰のものになるのか。)
- ・ 共同事業者は連名で記入する。
- ・ 連名者多数のときは一覧表を作成してもよい。

- ・ 地番筆数が多数のときは「他〇筆」と記入し、一覧表を作成してもよい。
- ・ 分筆を予定しているときは、「の一部」又は「の内」と記入する。

- ・ 農用地区域から除外する面積を記入する。
- ・ 1筆全部を転用する地番については登記簿面積、分筆して転用する予定の地番については、測量面積でその合計を記入する。
- ・ 記入しきれない場合は、一覧表を作成してもよい。この場合、現況地目、登記簿地目、所有者等についても記入すること。
- ・ 農用地区域除外面積のうち、農地転用許可不要部分がある場合は、「(転用面積〇〇 m^2)」等と記入するか、地番一覧表の地目別合計等により転用面積が把握できるようにする。

- ・ 農振計画の見直しを実施した市町村は、田、畑、樹園地は「農地」となっている。

- ・ 工事施工地点という意味ではなく「事業受益地」であり、農道等いわゆる線工事の受益地も含まれるので注意すること。
- ・ 完了、実施中、調査中の別を明記すること。
- ・ 農業投資がない場合は、「なし」「無」と明記すること。

- ・ 所有者が多数のときは「他〇名」と記入し、一覧表を作成してもよい。

- ・ 「有」の場合は、借人の氏名を記入し、「(5) その他参考となる事項」に貸借契約等の解約について合意内容を記入する。また、合意書等の写しを添付する。

- ・ 施設ごとの敷地面積を記入する。「宅地〇〇 m^2 」「工場〇〇 m^2 」「駐車場〇〇 m^2 」等

- ・ 建設される施設の名称、規模、棟数等を記入する。

- ・ 雨水排水・雑排水等の処理方法、土くずれ防止の擁護壁、防護フェンス等の設置など想定される周囲への対策を記入する。

- ・ 必要な資金の額と借入金、自己資金等の調達方法を具体的に記入する。
- ・ 土地購入費、造成費、施設別建設費等の内訳を記入する。

- ・ 付替を必要とする道路、水路等の計画がある場合、工事計画の内容を記入する。

- ・ 自己所有地であることや、土地の価格が安い等は理由とすることができない。